

きょうたななべ の「ぎんぎん委員会だまじ」

2015.7 発行
70号
フルカラー版



ジヤバラプロジェクト 開始!!!



ジヤバラって?

ジヤバラは、和歌山県北山村
原産の自然雑種のかんきつ果実で、ユズや
かぼすの仲間。花粉症の症状を抑える効果が
あると言われており、和歌山県のお店では
ポン酢やアム・ジヤムなどたくさん
加工品が販売されています。

農業委員会は3月26日、遊休農地を有効活
用するため、かんきつ類である「ジヤバラ」の
苗木を植えて育てる「ジヤバラプロジェクト」
をスタートしました。

詳しくは 2Pで紹介▶



2p ジヤバラプロジェクト / 「伝」 十三まいり 3p まちの農業共同施設 / 米粉レシピ② 4p 「村」 大住地区 / プレゼントクイズ / バックナンバー 求む / 編集後記

儲かる  **京田辺市を
かんきつのまちへ!** **さらなる** 

農業へ向けて**一歩**

わたしたち
農業委員の手で
90本植えました!!

ジャバラプロジェクトは、毎月紹介している「レモンプロジェクト」の第2弾で、三山木地区の遊休農地2カ所を整備し、計90本のジャバラの苗木を定植。農家の高齢化や担い手不足を見据え、管理の手間が比較的かからない果樹を育て、とれた実を使って京田辺

市の特産品となる加工品を生み出すプロジェクトです。
地元農家の人たちが「かんきつ類」の栽培を始められるように、このプロジェクトで市の環境に合った品種なのかを実験し、儲かる農業へと繋がる道を模索していきます。



サポーターを募集しています!

随時
受付

農業委員会では、遊休農地の有効利用や新しい特産品づくりを目指し、レモンの苗木「とんちレモン48」を育てています。ほ場の管理などを手伝ってください!

毎月のほ場管理日やレモンの様子などをメールで配信しています。

くわしくは農業委員会または地区の農業委員までご連絡ください。
★  nogyo@kyotanabe.jp でも受け付けます。★

1年生の
苗木です!!

お堂と虚空蔵菩薩像だけが残る虚空蔵堂。菩薩様は、広大な虚空(宇宙)のような無限の智慧と慈悲を持つとされ、その存在は万物を納める蔵という意味だそうです。



毎年4月13日になると、数え年で13歳に成長した子どもたちが大住地区にある虚空蔵堂を訪れます。十三まいらは、別名「知恵詣(まいら)」や「知恵もらい」ともいわれ、初めての厄年である13歳の厄難を払い智慧を授かるように虚空蔵菩薩に祈願するならわしです。住職

虚空
蔵堂

十三まいら

伝
シリーズ④

が読経した後、子どもたちの頭に「智慧(ちえ)の水」をつけて(写真右)学業成就を祈願します。
この行事は、成人の儀礼として続けられてきたもので、江戸時代後期からあったそうです。私も当時この場所で当時の住職に智慧の水をつけてもらいました。市内全域から集まってくる子どもたちが同じ場所で手を合わせている姿を見るのは、感慨深いものです。
(北川章光委員)



智慧の水をつけてもらい、知恵や福德を授かります

まちのシリーズ②

農業共同施設

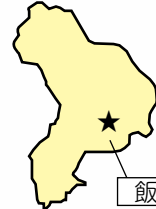
飯岡地域の農業拠点 農作業の受託も

ライスセンター飯岡グリーン21ファーム(以下グリーン21)は、稲作を効率的に生産するため平成10年に作られました。飯岡は、お茶・ナス・えびいもが盛んで、地域の農業を支えようと地元農家が集まって始まりました。

機械類などを共同で購入するため、施設内にはたくさんさんの農機具が並んでいます。乾燥機が7台、トラクターが3台、田植機とコンバインが2台ずつあり、交代で使います。

グリーン21では、高齢化・担い手不足で困る農家の農作業受託も受け付けていて、地域・市内の農地荒廃を防ぐ一助になっていきたいと思います。

毎年秋の収穫時期になると、日が暮れてからも地域の農家・住民が集まって賑わいます。地域の農業拠点として、なくてはならない施設です。(柳田正廣委員)



ライスセンター
飯岡
グリーン21
ファーム



農作業を行う機械がズラリ!

今年5月に購入したトラクターは市内でも最大級。農作業の効率が飛躍的に向上しました。



第2回

使おう! 食べよう! 米粉レシピ



米粉も進化 しています!



米粉は米を粉末状にしたものです。原料のお米も品種改良で、米粉にあった品種もでき始めました。九州の「ミズホチカラ」は、米粉パンにすると他の品種と比べてふっくらと仕上がります。原料にこだわって作るのも楽しいかもしれませんよ。

材料

- ★ 米粉 150g
- ★ バーキングパウダー 小サッ1
- バター 60g
- グリーンティ 70g
- 卵 1個

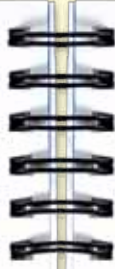
オーブンひとつで 米粉クッキー 抹茶味

今回のレシピは、オーブンだけで作れる簡単なクッキーです。小麦アレルギーの人は小麦成分を含まないバーキングパウダーを使ってくださいね。(中本委員)

作り方

- ① ★をボウルで混ぜる
- ② ポリ袋にバターを入れ、柔らかくなるまで手で揉む
- ③ グリーンティ・★・とき卵の順に、その都度もみながらポリ袋に入れる

📌 耳たぶくらいのかたさを目安に調整する

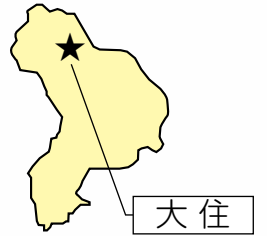


- ④ オーブンシートに、生地を小指の先程度の大きさに丸めて並べ、ラップフィルムをかぶせてまな板で押す
- ⑤ ラップを外して、180℃に予熱したオーブンで10分程度焼き、軽く焼き色がついたらできあがり





大住地区



西八地区農業委員
北川 章光 委員

古代遺産と近代化が併合する「村」

大住地区は、京田辺市の北部に位置する「大住村」が前身で、今でも「村」の雰囲気が残っています。明治22年に周辺の集落が集り大住村へ、昭和26年には田辺町へ編入・統合されました。都市近郊形の農村で、稲作・ナス・キュウリなどを主に栽培しています。少子高齢化が進むにつれ、専門農家は年々少なくなってきました。昭和55年に京田辺市初のほ場整備が地区内で行われたおかげで、優良農地が多く貸し借り（利用権設定）もスムーズに話が進みます。

大住地区は、多くの寺社があるのが特徴です。奈良を中心とする七大寺の一つ、法相宗の本山「興福寺」の荘園で、室町時代には仏教者が修行に訪れる地であったそうです。地区内の「月読神社」は、地元の中学生在が民族衣装を着て

舞いを踊る「大住隼人舞」で有名です。毎年10月14日に奉納されるこの舞いは、約1300年前に九州の南部地方から伝えられたそうです。大住の地名も鹿児島県南部の「大隅」に通じ、大住車塚や大住南塚古墳が残されています。また、地区南西部の山中には虚空藏堂があり、春になると「十三まいり」に子どもたちが訪れます（2ページで紹介）。木々に囲まれた幻想的な雰囲気のなかに建つお堂は、京田辺市のパワースポットと呼べるかもしれません。

その一方で、第二京阪道路・京奈和自動車道に加え、建設中の新名神高速道路が通るこの地区は、京都南部有数の交通の要所として今後さらに開発が進むことでしょう。昔ながらの村の雰囲気も共存できるような発展を願っています。



建設中の新名神高速道路から西八地区を撮影。ここから南東に向かい、東林・岡村・三野が並び、4つの地区をあわせて大住と呼びます。

WANTED

きょうたなべのうぎょう委員会だより
バックナンバー 求む !!

20~30号 を探しています!

ご提供頂いた
方には、粗品を
進呈します

農業委員会では、昭和50年11月に創刊したのうぎょう委員会だより（旧田辺農委だより）のバックナンバーを探しています。お預かりした原稿は、貴重な資料としてデータで保存を行い、現物はお返しします。
市の貴重な歴史の補完にご協力をお願いします。

編集後記

農業委員 井上 照雄



早いもので、農業委員2年目となりました。本格的な農作業シーズンに入り、忙しい日々を送っています。今後も農地の貸し手・借り手をつなぐ橋渡し役として努力してまいります。

プレゼントクイズ

農業委員が作った
京田辺のうまい米

5名



新米5キプレゼント

今号のクイズ

今回、農業委員会で定植したかんきつ類は？

答え ジャ○ラ

○に入るクイズの答えと、住所・氏名・年齢・電話番号・のうぎょう委員会だよりへのご意見・ご感想を書いて、メール・郵送・持参で応募してください。クイズの正解・当選者は、次号で発表します。

応募期限=平成27年8月16日(日)まで(当日消印有効)

発送予定時期=同27年8月下旬頃

郵送先=農業委員会事務局

(〒610-0393(住所不要)、

☎: nougyo@kyotanabe.jp)

件名には「農業委員会クイズ」と記入してください。

前回の正解は

米 粉蒸し
ケーキ でした!

●当選者 ●●●●●●●●●●
M・Yさん I・Mさん K・Tさん
Y・Kさん H・Mさん